

会計名			城町図書館取壊し事業				担当部		教育部					
一般会計							担当課		中央図書館					
款							項		目		担当係		中央図書館	
10							5		4					
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化										
		基本施策		生涯学習・青少年育成										
		施策の内容		学習機会の充実										
	目的		建築後53年が経過し、老朽化した城町図書館を解体する。				主たる内容		○城町図書館取壊し工事 ○城町図書館廃棄物運搬処分委託					
	位置づけ													
	関連計画		刈谷市文化振興基本計画											
	根拠法令		刈谷市図書館条例											
	対象者		市民等利用者				事業期間		令和7年度～令和7年度					
	実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他											
	BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画						
				・城町図書館取壊し工事 ・城町図書館廃棄物運搬処分委託										
成果		滞りなく城町図書館を取壊しを行うことで、後の城町図書館跡地の建設スケジュールに間に合わせることができた。												
課題														
指標名称（単位）				実績値			目標値							
				5年度	6年度	7年度	8年度	10年度						
活動指標		工事進捗率（％）				—	—	100.0	—	—				
活動指標														
他市との比較検証														
C 事業コスト		単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳						
	事業費 ①		0	0	112,695	0	合計 112,695,476 円							
	財源	特定財源	0	0	55,002	0	需用費 448,431 円							
		一般財源	0	0	57,693	0	役務費 7,497 円							
	職員人件費 ②		0	0	2,894	0	委託料 773,300 円							
	総事業費（①＋②）		0	0	115,589	0	使用料及び賃借料 21,741 円							
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	7年度特定財源名称		工事請負費 111,444,507 円							
		7年度までの累積事業費		0	公共施設維持保全基金 行政財産目的外使用料									
		9年度以降の事業費見込		0										

会計名			城町図書館取壊し事業	担当部	教育部	
一般会計				担当課	中央図書館	
款	項	目		担当係	中央図書館	
10	5	4				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	速やかに解体することで、建物の棄損等による事故のリスクを回避できた。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	速やかに解体することで、空地となる期間が短くなった。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	城町図書館は、市立であるため、市が主体となって施行した。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	高い	城町図書館の老朽化により、建物の維持ができなくなってきたため、速やかに解体し、地元に根付いた新たな施設を構築することで、市民サービスを向上させる。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☐ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			
	城町図書館の解体は単年度で実施し、令和8年3月に完了した。					

会計名			森三郎顕彰事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		中央図書館		
款	項	目					担当係		中央図書館		
10	5	4									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	歴史・文化・観光交流								
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり								
	目的	刈谷市出身で戦後の日本を代表する童話作家森三郎を、刈谷市を代表する文化人の一人として顕彰するとともに、刈谷市からの文化情報の発信及び文化芸術作品の創造を図る。				主たる内容	○3年に1回、森三郎童話賞全国募集を実施する。 ○森三郎童話賞子ども部門として、毎年市内小中学生から森三郎作品の読書感想文や創作作文を募集し、優秀者を表彰する。 ○森三郎刈谷市民の会に協力を得て、童話の紙芝居を作成し、市内の幼稚園、保育園、小中学校等に配付する。				
		位置づけ									
		関連計画	刈谷市文化振興基本計画								
		根拠法令	刈谷市図書館条例								
	対象者	市民等				事業期間	平成16年度～				
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他									
	BDO 事業実績 計画 実施 V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
・第7回森三郎童話賞全国募集の審査及び表彰 ・最優秀作品書籍化及び市内小中学校や全国公立図書館等への寄贈 3,365冊 ・子ども部門読書感想文・創作作文募集 市内小中学校応募作品 1,882点 ・森三郎童話紙芝居 60セット作成		・子ども部門読書感想文・創作作文募集 市内小中学校応募作品 1,918点 ・森三郎童話紙芝居 60セット作成		・第8回森三郎童話賞全国募集作品募集 500点 ・子ども部門読書感想文・創作作文募集 市内小中学校応募作品 1,769点 ・森三郎童話紙芝居 60セット作成		・第8回森三郎童話賞全国募集の審査及び表彰 ・最優秀作品書籍化及び市内小中学校や全国公立図書館等への寄贈 ・子ども部門読書感想文・創作作文募集 ・森三郎童話紙芝居 60セット作成					
成果		全国の公立図書館を通じて森三郎童話賞を周知したことで、刈谷市からの文化情報の発信が図られ、また作品募集という形で文化芸術作品の創造が図られた。また、刈谷市内の小中学生の夏休みの課題として、森三郎作品に関する読書感想文及び創作作文の募集により、子どもたちに森三郎が郷土の文化人であることの周知が図られ、小学校、幼稚園等に森三郎童話紙芝居を配布することにより、童話作品に親しんでもらうことができた。									
課題		子ども部門の応募数が、以前より低い水準であるため、小中学校へのPRを含め幅広く発信手段を検討し、森三郎を顕彰する必要がある。									
指標名称（単位）				実績値			目標値				
				5年度	6年度	7年度	8年度	10年度			
活動指標		全国募集応募作品数（点）			—	—	500	—	—		
活動指標		子ども部門応募作品数（点）			1,882	1,918	1,769	2,000	2,300		
他市との比較検証		半田市の「第37回新美南吉童話賞」（刈谷市は第8回森三郎童話賞）の原稿規定は部門により異なるが、3～7枚以内（刈谷市は25～30枚）、応募作品総数1,769点（刈谷市は500点）。									
C 事業コスト		単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳			
	事業費 ①		8,204	1,054	2,801	8,989	合計 2,801,245 円				
	財源	特定財源	10	18	19	20	報償費 712,200 円				
		一般財源	8,194	1,036	2,782	8,969	需用費 616,888 円				
	職員人件費 ②		4,987	3,185	3,721	8,043	役務費 1,338,480 円				
	総事業費（①＋②）		13,191	4,239	6,522	17,032	委託料 133,677 円				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称					
		7年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入					
9年度以降の事業費見込		0									

会計名			森三郎顕彰事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	中央図書館
款	項	目		担当係	中央図書館
10	5	4			
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	普通	郷土の文化人のひとりである森三郎を顕彰する事業は、刈谷市からの文化情報の発信のひとつとして有効であり、また森三郎が戦後を代表する童話作家であることを広く周知することにより、創作・発表の機会作りとなる。
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	普通	童話賞の全国募集は、募集年度、審査表彰書籍化年度、検討年度という3年サイクルで実施しており、応募件数もほぼ同数で事業が認知されていることから、現在の方法は効率的である。また、子ども部門を創設したことにより、小中学校生に郷土の文化人を周知できる。
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	高い	刈谷市から文化情報の発信をするという目的のため、特に子ども部門の募集においては、教育委員会、小中学校との連携、協力が不可欠であり、市が主体で実施することが妥当である。
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	普通	創作・発表の場として童話賞の募集は有効であり、子ども部門の創設は、小中学生時代から創作活動に取り組めるため有意義である。また、森三郎童話原作の紙芝居を作成し、関係機関へ配布したことも文化情報の発信に効果がある。
		今後の方向性	☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止		
		子ども部門は、刈谷市の子どもたちに郷土の文化人の偉業に触れ、郷土の文化を継承してもらうために、事業の継続は必要であり引き続き実施する。また、全国募集については開設当初より、WEBによるヒット件数もかなり増えて、森三郎の知名度も上がってきていることから、こちらも引き続き実施する。			

会計名			図書館システム管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	中央図書館	
款	項	目					担当係	中央図書館	
10	5	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	生涯学習・青少年育成						
		施策の内容	学習機会の充実						
	目的	図書館システムの運用により、分館、市民センターを含め、図書館を利用しやすい環境とする。				主たる内容	○図書館システムの維持管理委託		
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例						
	対象者		市民等利用者		事業期間	平成元年度 ～			
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画		
	蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げ、機器保守管理委託。 [図書館システム] Webサーバー1台、業務サーバー1台、業務用端末機21台、利用者開放端末7台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げ、機器保守管理委託及びその更新。 [図書館システム] Webサーバー1台、業務サーバー3台、業務用端末機25台、利用者開放端末8台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げ、機器保守管理委託。 [図書館システム] Webサーバー1台、業務サーバー3台、業務用端末機25台、利用者開放端末8台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		蔵書管理及び貸出・返却・検索・予約等の業務を行う図書館システムの借上げ、機器保守管理委託。 [図書館システム] Webサーバー1台、業務サーバー3台、業務用端末機25台、利用者開放端末8台、その他公共予約システム端末（蔵書検索用）		
	成果	図書館システムの運用により、富士松図書館、市民センターを含め図書館が利用しやすい環境となっている。また、図書館システムを効率的に運用し、利便性を向上することができた。							
	課題	現状の課題把握に努め、利用者にとってより高い利便性のあるシステムになるよう検討する必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度
	成果指標	インターネット予約件数（件）			56,468	56,143	57,522	60,000	70,000
	指標								
	他市との比較検証	近隣市の令和6年度Web予約数は、碧南市38,594冊、安城市220,905冊、知立市11,204件、高浜市6,914件。							
	C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳	
事業費 ①		7,086	12,588	9,666	9,667	合計	9,666,360 円		
財源		特定財源	0	0	0	0	委託料	3,036,000 円	
		一般財源	7,086	12,588	9,666	9,667	使用料及び賃借料	6,630,360 円	
職員人件費 ②		2,686	4,380	4,548	4,656				
総事業費（①+②）		9,772	16,968	14,214	14,323				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称			
		7年度までの累積事業費		0					
	9年度以降の事業費見込		0						

会計名			中央図書館管理事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		中央図書館	
款	項	目					担当係		中央図書館	
10	5	4								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習・青少年育成							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	中央図書館の適正な維持管理を行い、施設の環境を最適に保つ。					主たる内容	○光熱水費の支払い、施設修繕及び建物清掃委託等		
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例							
	対象者		市民等利用者				事業期間	平成2年度 ～		
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
	・開館日数 290日		・開館日数 288日		・開館日数 286日		・開館日数 282日予定			
	成果	施設の設備等が適切に維持管理され、中央図書館が快適に多くの市民に利用されている。								
	課題	設備等の経年劣化等による不具合は、重要度に応じて優先順位を考えながら修繕等の対応をしていく必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度	
	成果指標	入館者数（人）				354,890	370,599	367,378	375,000	380,000
	指標									
他市との比較検証		近隣市の令和6年度の入館者数は、碧南市221,278人、安城市637,473人、知立市202,430人、高浜市95,784人。								
C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳			
	事業費 ①		63,888	71,377	71,501	79,097	合計	71,500,657 円		
	財源	特定財源	33	24	156	32	報酬	3,313,773 円		
		一般財源					職員手当等	849,866 円		
							旅費	274,560 円		
	職員人件費 ②		9,975	10,353	11,990	12,276	需用費	18,963,284 円		
	総事業費（①+②）		73,863	81,730	83,491	91,373	役務費	642,480 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	7年度特定財源名称		委託料	36,522,117 円		
		7年度までの累積事業費		0	行政財産目的外使用料 施設賠償責任保険金収入		使用料及び賃借料	10,805,649 円		
		9年度以降の事業費見込		0			補償、補填及び賠償金	128,928 円		

会計名			富士松図書館管理事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		中央図書館	
款	項	目					担当係		中央図書館	
10	5	4								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習・青少年育成							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	富士松図書館の適正な維持管理を行い、施設の環境を最適に保つ。				主たる内容	○光熱水費の支払い、施設修繕及び建物清掃委託等			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例							
	対象者		市民等利用者			事業期間	平成12年度～			
実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
	・開館日数 283日		・開館日数 277日		・開館日数 276日		・開館日数 275日予定			
	成果		施設の設備等が適切に維持管理され、富士松図書館が快適に多くの市民に利用されている。							
	課題		設備等の経年劣化等による不具合は、重要度に応じて優先順位を考えながら修繕等の対応をする必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度	
	成果指標	入館者数（人）			73,026	75,729	67,125	70,000	75,000	
	指標									
	他市との比較検証	近隣市の令和6年度の入館者数は、碧南市221,278人、安城市637,473人、知立市202,430人、高浜市95,784人。								
	C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳		
事業費 ①		10,120	10,387	10,324	12,032	合計	10,323,786 円			
財源		特定財源	0	0	0	10	需用費	3,878,082 円		
		一般財源	10,120	10,387	10,324	12,022	役務費	333,217 円		
職員人件費 ②		8,901	9,238	8,269	8,889	委託料	6,061,667 円			
総事業費（①+②）		19,021	19,625	18,593	20,921	使用料及び賃借料	50,820 円			
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称				
		7年度までの累積事業費		0						
	9年度以降の事業費見込		0							

会計名			中央図書館施設補修事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		中央図書館	
款	項	目					担当係		中央図書館	
10	5	4								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習・青少年育成							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	中央図書館を補修し、利用者が快適に利用できる環境を維持する。				主たる内容	中央図書館の設備の破損箇所の補修等を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	刈谷市図書館条例							
	対象者		市民等利用者			事業期間	令和6年度～令和7年度			
実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
			・変圧器改修工事 ・トイレ大便器便座取替工事 ・点検口増設工事 ・プログラムチャイム取替修繕		・排煙窓改修工事 ・閉架書庫雨漏り修繕 ・空調機濾過フィルター取替修繕 ・トイレタイル修繕					
	成果		安全快適な施設運営を図るため計画的に修繕等を行った。							
	課題		設備等の経年劣化等による不具合は、重要度に応じて優先順位を考えながら修繕等の対応をしていく必要がある。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度	
	成果指標	入館者数（人）			354,890	370,599	367,378	—	—	
	指標									
	他市との比較検証									
	C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳		
事業費 ①		0	4,491	5,226	0	合計	5,225,550 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	需用費	1,822,150 円		
		一般財源	0	4,491	5,226	0	工事請負費	3,403,400 円		
職員人件費 ②		0	478	1,240	0					
総事業費（①+②）		0	4,969	6,466	0					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	7年度特定財源名称					
		7年度までの累積事業費		0						
	9年度以降の事業費見込		0							

会計名			貸出閲覧管理事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		中央図書館		
款	項	目					担当係		中央図書館		
10	5	4									
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	生涯学習・青少年育成								
		施策の内容	学習機会の充実								
	目的	図書の貸出、返却及び閲覧事務の管理を行い、市民の教養、調査研究及び余暇等に対し資料を提供する。				主たる内容	○図書の貸出、返却及び閲覧事務の管理 ○書誌データや図書の装備・修理に必要な用品の購入 ○幼稚園、保育園及び学校へ団体貸出する図書の運搬 ○各施設間の図書運搬業務委託（週3回）				
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画								
		根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例								
	対象者		市民等利用者				事業期間	～			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画				
	・貸出人数 281,490人 ・貸出冊数 1,301,727冊		・貸出人数 283,171人 ・貸出冊数 1,304,645冊 ・刈谷駅北地区地域交流施設での本の受取及び返却を開始		・貸出人数 282,857人 ・貸出冊数 1,300,155冊 ・各センターでの予約図書の受取を開始 1,004冊 ・貸出券のオンライン申請を開始 55件		・貸出人数 290,000人 ・貸出冊数 1,310,000冊 ・図書運搬業務委託 実施回数142回(週3回)				
	成果		図書の貸出、返却及び閲覧等の業務が適切に管理され、快適な読書環境の充実が図られている。								
	課題		今後も利用者からの声を聞き、より快適な利用環境を整える必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値			目標値			
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度		
	成果指標	貸出人数（人）			281,490	283,171	282,857	290,000	300,000		
	成果指標	貸出冊数（冊）			1,301,727	1,304,645	1,300,155	1,310,000	1,320,000		
	他市との比較検証		近隣市の令和6年度貸出数は、碧南市496,369点、安城市1,994,131点、知立市396,275点、高浜市112,508点。								
	C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳			
事業費 ①		91,317	115,777	119,696	132,827	合計 119,696,415 円					
財源		特定財源	86	247	247	247	報酬 79,456,287 円				
		一般財源	91,231	115,530	119,449	132,580	職員手当等 26,749,699 円				
職員人件費 ②		24,937	28,669	28,941	30,478	旅費 1,131,290 円					
総事業費（①+②）		116,254	144,446	148,637	163,305	需用費 2,089,207 円					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称		役務費 4,300,602 円			
		7年度までの累積事業費		0		地域生活支援促進事業費補助金		委託料 1,796,190 円			
		9年度以降の事業費見込		0				使用料及び賃借料 4,173,140 円			

会計名			図書等購入事業				担当部		教育部		
一般会計							担当課		中央図書館		
款	項	目					担当係		中央図書館		
10	5	4									
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	生涯学習・青少年育成								
		施策の内容	学習機会の充実								
	目的	図書館の所蔵資料を充実させ、利用者のニーズに応え、生涯学習に寄与する。				主たる内容	○一般書、児童書、視聴覚資料、外国図書、雑誌、新聞等の購入 ○図書購入用としていただいた寄附金により図書の購入 1 寄附者 刈谷ロータリークラブ 他 個人1名 2 寄附日 令和7年5月19日及び令和7年10月22日 3 寄附金額 合計 100,000円				
		位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	図書館法 刈谷市図書館条例								
		対象者	市民等利用者				事業期間	～			
	実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
		内訳		内訳		内訳		内訳			
・購入資料数 19,103冊		・購入資料数 16,815冊		・購入資料数 16,514冊		・購入資料数 16,940冊					
・一般図書 11,380冊		・一般図書 9,063冊		・一般図書 8,982冊		・一般図書 8,220冊					
・児童図書 7,257冊		・児童図書 5,455冊		・児童図書 5,377冊		・児童図書 5,910冊					
・視聴覚資料 384点		・視聴覚資料 519点		・視聴覚資料 320点		・視聴覚資料 1,300点					
・外国図書他 82冊		・外国図書他 59冊		・外国図書他 43冊		・外国図書他 80冊					
(電子図書 1,922点) (図書館ICT化事業)		・電子図書 1,719冊		・電子図書 1,792冊		・電子図書 1,430冊					
成果		様々な情報収集のための図書館資料を充実させ、生涯学習活動を支援した。また市民に開かれた身近な「知の源泉」として公共図書館にふさわしい資料の収集ができた。									
課題		毎年度各施設の蔵書や利用状況、規模に応じた資料を収集し、保存、除籍を行っているが、適正な蔵書管理を行う必要がある。									
計画V	指標名称（単位）		実績値			目標値					
			5年度	6年度	7年度	8年度	10年度				
	活動指標	購入資料数（冊）	19,103	16,815	16,381	16,940	21,000				
	成果指標	貸出冊数（冊）	1,301,727	1,304,645	1,300,155	1,310,000	1,320,000				
	他市との比較検証	近隣市の令和6年度貸出数は、碧南市496,369点、安城市1,994,131点、知立市396,275点、高浜市112,508点。									
	コスト	単位：千円	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳				
		事業費 ①	42,040	45,333	45,552	47,800	合計	45,551,907 円			
		財源	特定財源	0	50	100	0	需用費	8,451,910 円		
			一般財源	42,040	45,283	45,452	47,800	備品購入費	37,099,997 円		
		職員人件費 ②		8,440	9,158	9,096	11,006				
総事業費（①＋②）		50,480	54,491	54,648	58,806						
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0	7年度特定財源名称						
	7年度までの累積事業費		0	図書館事業費寄附金							
	9年度以降の事業費見込		0								

会計名			講座等開催事業				担当部		教育部	
一般会計							担当課		中央図書館	
款	項	目					担当係		中央図書館	
10	5	4								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	生涯学習・青少年育成							
		施策の内容	学習機会の充実							
	目的	講師を招いて講座等を開催することで、読書への興味と教養の向上を図る。				主たる内容	○読書講演会の開催（年1回） ○童話を書く講座の開催（年10回）			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	刈谷市図書館条例							
		対象者	市民等			事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画			
	・読書講演会参加者 70人 講師 松本 春野氏 演題 「世界中のこどもみんなに平和としあわせを」 ・童話講座参加者 20人		・読書講演会参加者 66人 講師 高野 優氏 演題 「マンガを描きながら子育てトーク ～育つ喜び・育てる楽しさ～」 ・童話講座参加者 21人		・読書講演会参加者 62人 講師 杉浦理史（ピエール杉浦）氏 演題 「書くことで、より良く生きる」 ・童話講座参加者 21人		・読書講演会参加者 100人 ・童話講座参加者 20人			
	成果	脚本家・放送作家・漫画原作者・脚本スクールの主宰及び校長兼講師であり、「天才てれびくん」やアニメ「おしりかじり虫」などの幅広いジャンルで活躍している杉浦理史（ピエール杉浦）氏の経験や、創作活動における「書く」ことの意義について講演会を催し、またおススメ本を周知することで読書活動を推進することができた。								
	課題	講演会の周知方法を幅広く検討していく必要がある。								
	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					5年度	6年度	7年度	8年度	10年度	
	成果指標	講演会参加者（人）			70	66	62	100	160	
	成果指標	童話講座受講者（人）			20	21	21	20	20	
	他市との比較検証	童話講座は森三郎童話賞とのタイアップのため、比較無し。								
	C 事業コスト	単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳		
事業費 ①		563	603	559	657	合計	559,310 円			
財源		特定財源	20	21	21	20	報償費	220,000 円		
		一般財源	543	582	538	637	需用費	40,810 円		
職員人件費 ②		6,138	6,371	7,856	7,196	委託料	298,500 円			
総事業費（①＋②）		6,701	6,974	8,415	7,853					
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称				
		7年度までの累積事業費		0		講座受講料				
		9年度以降の事業費見込		0						

会計名			巡回サービス事業				担当部		教育部			
一般会計							担当課		中央図書館			
款							項目		担当係		中央図書館	
10							5		4			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化								
		基本施策		生涯学習・青少年育成								
		施策の内容		学習機会の充実								
	目的		図書館2館、市民センター等4箇所、カリココを結び、図書の貸出返却の利便性の向上を図る。		主たる内容		○各施設間の図書運搬業務委託（週3回）					
	位置づけ	関連計画		刈谷市文化振興基本計画								
		根拠法令		刈谷市図書館条例								
	対象者		市民等利用者			事業期間		平成12年度～令和7年度				
	実施方法		☐ 直営 ☒ 委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助・助成 ☐ その他									
	BDO 事業実績 計画V	5年度実績		6年度実績		7年度実績		8年度計画				
		・巡回実施回数145回(週3回)		・巡回実施回数139回(週3回) ・貸出巡回箇所にカリココを追加		・巡回実施回数140回(週3回)		※貸出閲覧管理事業に移行				
成果		各図書館、市民センター等の間で資料の受渡しが早くなり、利用者の利便性の向上が図られた。										
課題		要望に応じて、実施回数を増やすことを検討していく必要がある。										
指標名称（単位）				実績値			目標値					
				5年度	6年度	7年度	8年度	10年度				
活動指標		実施回数（回）			145	139	140	—	—			
指標												
他市との比較検証		近隣市のサービスポイント数は、碧南市7箇所、安城市12箇所、知立市0箇所、高浜市10箇所。										
C 事業コスト		単位：千円		5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（決算）	8年度（予算）	7年度事業費内訳				
	事業費 ①		1,544	1,545	1,629	0	合計 1,629,320 円					
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 1,629,320 円					
		一般財源	1,544	1,545	1,629	0						
	職員人件費 ②		767	796	579	0						
	総事業費（①＋②）		2,311	2,341	2,208	0						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		7年度特定財源名称						
		7年度までの累積事業費		0								
		9年度以降の事業費見込		0								